

## 仙台市科学館 早速リニューアル効果

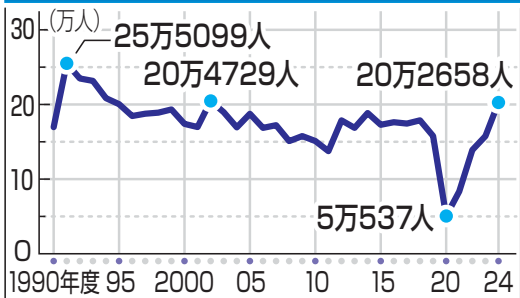
# 展示てこ入れ イベント多彩

展示を一新した仙台市青葉区のHOKUSHU（ほくしゅう）仙台市科学館を訪れる人が増えています。4月の来館者は約2万6400人になり、約9200人だった昨年同月の2.8倍になりました。早速、リニューアル効果が出ています。



昨年4月にリニューアルオープンした4階展示室。4月25日午後4時15分ごろ、仙台市青葉区のHOKUSHU仙台市科学館

仙台市科学館の来館者数の推移



現在の科学館は1990年9月、青葉区一番町のビルから台原森林公園に場所を移して開館しました。当初は最新だった展示も時代の流れや科学の進歩とともに目新しさがなく、近年は来館者数が伸び悩んでいました。

来館者数の推移をまとめたのがグラフです。開館翌年の91年度は最多の25万5099人が訪れましたが、その後は減少し、17万人前後の横ばい傾向が続いていました。追い打ちをかけたのが新型コロナウイルスの感染

## 4月来館者 昨年の2.8倍 22年ぶり年20万人突破

拡大で、2020年度は約5万人まで落ち込みました。

科学館はこうした状況を变える起爆剤にしようと、2年計画のリニューアル工事を実施。4階展示室がリニューアルオープンした24年度は狙い通り来館者が上向き、20万2658人まで回復しました。20万人の大会を超えたのは02年度以来、22年ぶりでした。

3階展示室のリニューアルも終えた25年度はどうなるでしょうか。科学館はさらなる来館者の増加に期待を寄せ、開催中の国立科学博物館巡回展「キモかわすごい！海の骨なしどうぶつの世界」（6月22日まで）をはじめ、リニューアル記念の多彩なイベントを準備しています。

科学館の担当者は「今後は夏休み特別展などの開催を予定しています。より多くの人に足を運んでもらえればうれしいです」と話します。

## SNSでの発信も後押し

見どころ満載の施設に生まれ変わった仙台市青葉区のHOKUSHU仙台市科学館。以前はあまり見られなかった交流サイト（SNS）で発信する人も増えていて、来館者の増加につながっているよ。

仙台市の30代会社員の「ひげば」さんは、インスタグラムのフォロワー数4万8000人のインフルエンサー。リニューアルオープン初日の4月5日、妻と小学2年の長女（7）、長男（2）と科学館に行きました。

シャボン玉に入る装置や液体窒素を使ったサイエンスショーを楽しみ、「新エリア誕生 コスパ最強施設」と題した動画を投稿。展示の魅力をコンパクトにまとめた動画の再生回数は4月末現在で22万回を超え、コメント欄には「めちゃ進化してる」「早速、楽しんできました」などの感想が寄せられました。

ひげばさんは「魅力的な装置がたくさんあり、子どもにとっては遊園地みたいな施設。学びもあり、何回でも行きたいと思います」と話します。



ひげばさんが投稿した仙台市科学館の紹介動画

メモ 午前9時〜午後4時45分。休館日は月曜（祝日の場合は翌日）と第4木曜。入館料は一般50円、高校生320円、小中学生210円。連絡先は022（276）2201。